

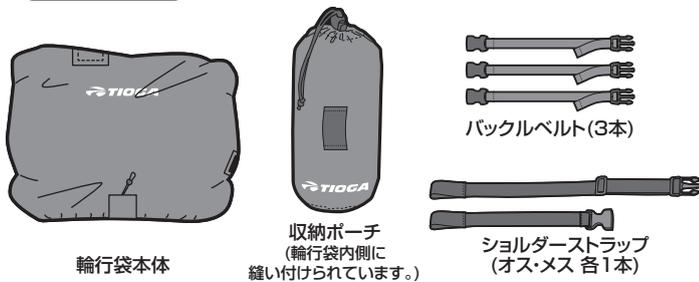
TIOGA

H-POD

BICYCLE CARRYING BAG

取扱説明書

商品内容

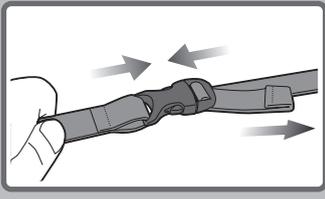


輸行をおこなう際は、交通各社(鉄道、航空機など)の規定をお確かめのうえ、自転車の大きさを規定内に収めた状態で収納し、運用方法を守って安全な輸行を心がけてください。

固定する

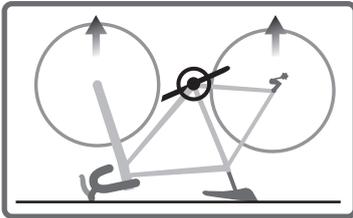
バックルベルトの固定方法

バックルを接続し、ストラップの先端を矢印の方向に引っ張り、ループを締めます。



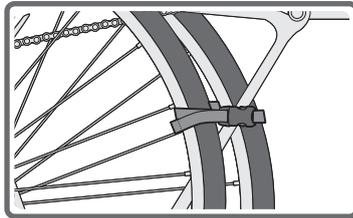
① 前後輪の取り外し

自転車を逆さにしてハンドルとサドルで自立させ、前後輪を取り外します。
※ライトやサイクルコンピューター等が地面に接触する場合は取り外してください。



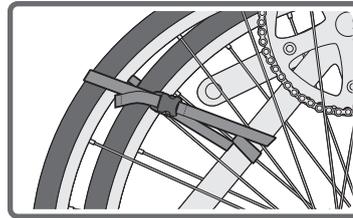
② 前後輪 + シートステー

後輪をチェーンリング側にしてフレームを挟むように配置します。
前後輪とシートステーをバックルベルトで固定します。



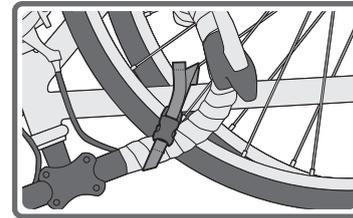
③ 前後輪 + ダウンチューブ

前後輪とダウンチューブをバックルベルトで固定します。
※バックルベルトをダウンチューブに一周させます。



④ 前後輪 + ハンドル + トップチューブ

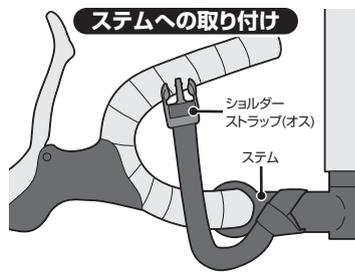
ハンドルをチェーンリング側に90°きり、前後輪とハンドル、トップチューブをバックルベルトで固定します。



収納する

① ショルダーストラップを取り付ける。

下図のようにショルダーストラップ(メス)をチェーンステーに取り付け、ショルダーストラップ(オス)をステムに取り付けます。



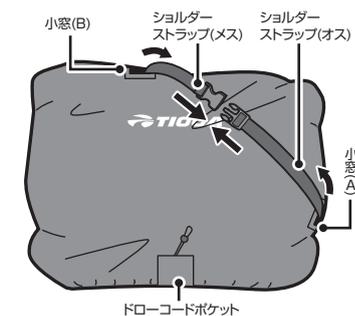
② 自転車を輸行袋に入れる。

お好みで、以下の2種類の収納方法を選ぶことができます。

上からかぶせる



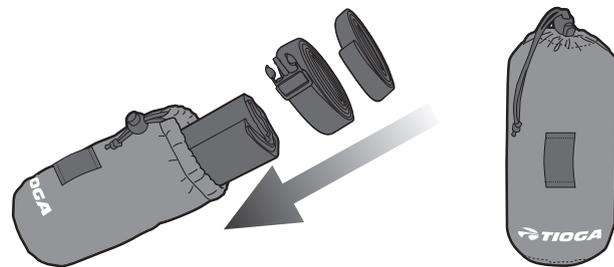
自転車をハンドルとサドルで直立させます。
輸行袋のキンチャクを開き、白色のロゴのある面がチェーンリングの反対側にくるようにして自転車全体にかぶせます。



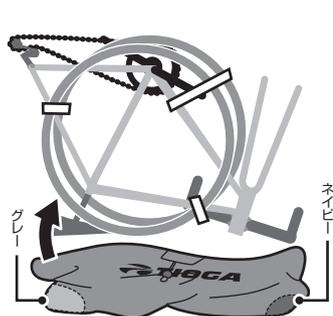
ステム部分の小窓(A)からショルダーストラップ(オス)を、チェーンステー部分の小窓(B)からショルダーストラップ(メス)をそれぞれ取り出してバックルを接続します。キンチャクを締めて余ったドロークコードをドロークコードポケットに収納します。

携帯する

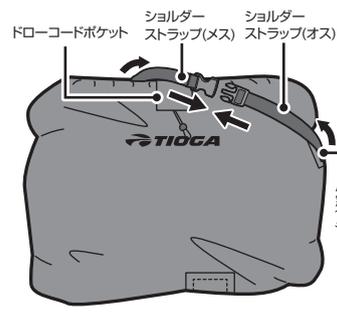
輸行袋と付属パーツを輸行袋内側に縫い付けられた収納ポーチに収納でき、コンパクトに持ち運ぶことができます。



下から引き上げる



輸行袋のキンチャクを開いて床に敷きます。
輸行袋内側の補強がグレーの部分にサドル、ネイビーの部分にハンドルがかかるようにして自転車を置き、輸行袋を引き上げます。



ステム部分の小窓(A)からショルダーストラップ(オス)を、輸行袋上部からショルダーストラップ(メス)をそれぞれ取り出してバックルを接続します。キンチャクを締めて余ったドロークコードをドロークコードポケットに収納します。